

土曜教育への

取組みについて

新風会

多比良和伸

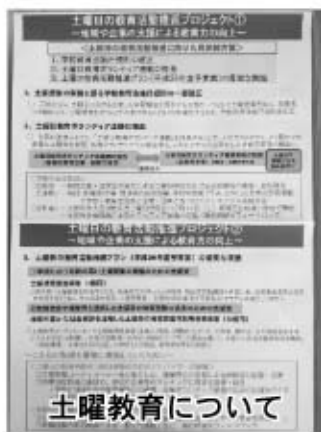
問 文部科学省は土曜日の教育活動推進プロジェクトとして学校教育法を一部改正、土曜授業を法的に可能としました。土曜授業は様々な学習の機会・週末の運動の機会として必要であると考えます。

そこで土曜授業、土曜の課外授業及び土曜学習について伺います。

答 土曜教育は現在、砂川市では行っていない。理由は、教職員の勤務体制、部活動の調整等が課題です。教育課程内の土曜授業は道徳の教科化や小学校英語の必修化等、学ぶ内容が増えたので、月曜から金曜までを知識や技能の従来型授業に充て、土曜日は地域の協力を得ながら野外観察や化学実験教室、キャリア教育などの体験的な活動に充てていかざるを得ない状況も考えられます。学校が取り組む、希望者へ土曜の課外授業は補習や検定等が考えられますが、現在、放課後や長期休業中の平日で対応しています。地域の方々協力する土曜学習は教育委員会や

NPO、PTAや地域の方々ボランティア活動や学びのメニューを用意したり、研究者やエンジニアがその経験を活かして実験の仕方やものづくりについて教えたりといったことが考えられますが、人材確保の課題があり、実施には至っておりません。

文部科学省は土曜日の教育環境の充実に取り組むことが重要であると示していますので、先進事例の収集をはじめ地域の環境や人材に関する情報を整理し、保護者のニーズも含め、今後検討していきます。



子どもの医療費

無料化制度の拡充について

日本共産党

土田 政己

問 少子化時代を迎え「子どもは国の宝であり、地域の宝」です。安心して子育てが出来る環境づくりを推進するため、中学生までの義務教育児童・生徒のいる世帯の「子どもの医療費の無料化」を実施する考えはないか伺います。

答 乳幼児医療等の医療費については、北海道医療給付事業及び砂川市福祉医療費助成条例に基づき実施しています。

北海道の助成制度の内容については、0才から3才未満は初診時一部負担金のみ負担、3才から就学前及び小学生の入院については、非課税世帯が初診時の一部負担金のみ負担、課税世帯は医療費の1割負担としています。

平成24年8月からは、市独自の拡充策として未就学児の医療費の全てを無料化としました。

北海道内における35市の医療費無料化の助成状況は、平成26年4月現在、砂川市と同様に未就学児までを無料化している市は3市、

小学3年生までを無料化しているのは1市、中学生までを無料化しているのは4市であり、一部負担はあるものの北海道の助成制度を拡充しているのは15市で11市は北海道に同様としています。

中学生までの医療費を無料化することについては、未就学児の医療費無料化による影響及び中学生までの医療費を無料化した場合の影響額のほか、道内各市の動向を注視するとともに、全体的な子育て世代を支援するための効果的な手段を含めて、今後、検討を進めていきます。



総合計画の 第2次実施計画について

市民の声
小黒 弘

問 第6期総合計画における平成26年度から28年度までの第2次実施計画が示されましたが、次の事業について伺います。

- ① 防災備蓄倉庫建設事業
- ② 海洋センター改修事業
- ③ 市営野球場改修事業
- ④ 庁舎リフレッシュ事業

答 ① 防災備蓄品は、現在、分散して保管しています。建設に向け27年度に実施設計の予定です。

- ② 27年度に海洋センター屋根の葺き替え、海洋センター体育館と艇庫のアスベストを除去予定です。
- ③ 28年度にスコアボードの改築、フェンスの改修、観客席、ベンチの補修・取替え、ダッグアウトにトイレ設置、グラウンド排水管及び暗渠管を敷設替えの予定です。
- ④ 必要最低限の修繕工事は実施する予定です。

「ふるさと納税」について

問 故郷や応援したい自治体に寄

附をすると税金の控除が受けられる制度で、砂川市も実施していますが、平成24年度の実績では34万2千円でした。

上土幌町では、年間2億4千万円もの寄附を受けていますので、今後の対策について伺います。

答 今年度より、返礼品を選択できる方式に切り替えており、地域経済に波及する期待を込めて、寄付件数の増加を目指します。

また、マスコミに載ることも大切で砂川市のPRも含めて、市立病院の検査などを特典にするなど積極的な検討をしていきます。



砂川市図書館について

市民クラブ
増山 裕司

問 蔵書の日焼け防止対策について伺います。

答 日焼けの一番の原因となる紫外線防止対策として、できる限り直射日光が当たらないよう図書の配置を工夫するとともに、レース地のカーテンを設置し紫外線の影響を極力抑えるよう配慮しています。更なる対策として、窓ガラスに紫外線カットフィルムを貼り付ける方法や紫外線防止型の蛍光灯に変える方法など、効果を十分検証しながら、日焼け対策に取り組んでいきます。

問 貸出文庫・巡回文庫の運用で地域交流センター・ゆうや市立病院での利用について伺います。

答 貸出文庫は、各小学校、ネイパル砂川など延べ51団体、巡回文庫はコミュニティセンター内のキッズルームや学童保育所など7カ所で利用されています。ゆうや市立病院での利用は、施設からの要望や図書の管理環境などについて確認のうえ、協議、検討していきます。

問 本年1月から、国立国会図書館

がデジタル化した資料を全国の公共図書館で閲覧できるサービスの導入について伺います。

答 入手困難な図書や資料を砂川で見られる利点は大きいですが、現在公開されている資料は、専門性が高く、市民が日常的に必要とする情報提供になっていません。

今すぐ導入の予定はありませんが、今後、随時公開される資料が増えていく予定であり、図書館利用者におけるニーズ把握を行いながら、検討していきます。



砂川市図書館